

22 春の母性保護月間 3休（年休・生休・連休）アンケート調査

女性の多い医療や介護・福祉の現場では、母性保護問題は働き続ける上でも重要な課題となっています。しかし、現場は慢性的な人手不足の上にコロナも相まって、生理休暇や年休が取得しづらい状況となっています。

日本医労連女性協では、母性保護月間も含め、継続的に3休（生休・年休・連休）取ろうと呼びかけています。医療や介護・福祉現場ではたらく女性労働者の現状をつかみ、その結果をもとに、政府にも働きかけながら、母性保護の拡充で働き続けられる職場づくりに生かしていけるよう、今回3休調査を実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

右のGoogleフォーム（QRコード）からも回答いただけます。



★アンケート対象：日本医労連内の医療・介護・福祉職場に働く全ての女性労働者

★取り組み期間：2022年4月～6月15日

組織名 全国組合・県医労連名（ ）・単組・支部名（ ）
職種（医師、看護職、介護職、放射線・検査、リハビリ、事務、保育士、その他のコメディカル）
雇用形態（正規雇用、非正規雇用）
年代（10代 20代 30代 40代 50代 60代以上）

1、年休の取得状況

設問1：あなたは昨年1年間（2020年度）、年休をどれだけ取得しましたか

- ①0日 ②1～5日 ③6～10日 ④11～15日 ⑤16～20日
⑥21日以上 ⑦年休はない（勤続6ヶ月未満） ⑧わからない
⑨その他（ ）

設問2：年休は主に何に使いますか（複数回答可）

- ①休養 ②旅行・趣味 ③子ども関連の行事 ④自分の病気・通院
⑤家族の病気・通院 ⑥その他（ ）

設問3：あなたが年休を取得しなかった（できなかった）理由はなんですか。（3つまで回答可）

- ①人員不足 ②取りづらい雰囲気がある ③周りが誰も取っていない
④自分や家族のための急な用事のために残しておく ⑤職場に迷惑がかかる
⑥年休制度はないと言われた ⑦その他（ ）

設問4：仕事に付随して（夜勤等）年休を使った（使われた）ことはありますか。

- ①ある ②ない ③わからない

設問5：設問4で①あると回答した方にお尋ねします。

どのような形で年休を使ったのか、具体的にお書きください。

2、生理休暇の取得状況

設問1：生理休暇の取得状況についてお尋ねします。

- ①毎潮時取っている ②時々取っている ③取っていない ④その他（ ）

設問2：設問1「③取っていない」と回答した方にお尋ねします。

「取っていない」理由を教えてください。（複数回答可）

- ①必要ない ②人員不足 ③仕事が多忙で雰囲気としてとりづらい
④上司に言いづらい ⑤周りが誰も取っていない ⑥生理休制度はないと言われた
⑦制度があることを知らなかった ⑧その他（ ）

設問3：月経に関する不調についてお尋ねします。（複数回答可）

- ①月経痛（腰痛・腹痛・頭痛等）あり ②月経による体調不良・精神不安あり
③月経前の不調（月経前症候群 PMS）あり ④月経不順あり ⑤月経にかかわる不調はない
⑥無月経（3ヶ月以上停止・閉経等） ⑦その他（ ）

設問4：設問3「⑥無月経」以外の方にお尋ねします。

月経時（PMS含む）に鎮痛剤を使用しますか

- ①毎潮時飲む ②ときどき飲む ③飲まない ④その他（ ）

3、連休の取得状況について

設問1：2022年3月を基準に、連続2日以上のお休みを何回取得しましたか。

- ①1ヶ月に1回取得 ②1ヶ月に2回取得 ③1ヶ月に3回以上取得
④取れない ④その他（ ）

4、母性保護のため、求められる休暇制度について

設問1：3休以外に、あなたが特に必要だと思う休暇制度についてお書きください。

またその理由（背景）もお書きください。

休暇

例) 更年期休暇

理由（背景）

ご協力ありがとうございました。

★問い合わせ：日本医労連（佐々木・川上・金子）
住所 110-0013 東京都台東区入谷 1-9-5
電話 03-3875-5871(代表) FAX 03-3875-6270
mail: n-ask@irouren.or.jp